



都城市立川東小学校 学校だより No.11

日々の様子を
学校HPで発信中

かわひがし

令和2年2月1日 文責：校長



行事予定

3日(月) ノーメディア旬間(～12日(水)、保幼小連絡会)
 4日(火) 祝吉中学校入学説明会(6年生) 5日(水) 全校朝会
 6日(木) 心のアンケート、国際交流(3年生)、くれよん号来校
 7日(金) 新入学児童保護者説明会 13日(木) 伝統工芸品教育事業(4年生)
 18日(火) 都城教育の日、習熟タイム(2・5年) 19日(水) 学年集会
 20日(木) 習熟タイム(3・4年) 25日(火) 習熟タイム(1・6年)、地区別集団下校
 27日(木) 参観日、安全点検の日

あすチャレ！スクール2019

「あすチャレ！スクール」は、日本財団パラリンピックサポートセンターのプログラムの一つで、パラアスリートが全国の小・中・高等学校を訪問して体験授業を行う活動です。市の総合政策課からご紹介いただき、1月21日に川東小で開催することができました。(関係のみなさま、ありがとうございました。)

当日は、シドニーパラリンピック男子車いすバスケットボール日本代表キャプテンの根木慎志さんが来校されて、3年生から6年生に車いすバスケの紹介や多様な人々が共に生きる社会の在り方についてお話をしてくださいました。

子ども達は根木さんといっしょに車いすバスケを体験したり、応援でゲームに参加したりして、パラスポーツの面白さや応援の大切さを心と体で感じていました。そして、根木さんが車いすバスケを通して体現されてきた「夢や目標をもつことの大切さ」や「可能性に挑戦する勇気」は、私たちの「障がい」についての意識を大きく変えるものでした。『障がい』とは『障がい者自身』が持つものではなく、社会に存在するもの・・・心に響きました。

今年は東京でオリンピックとパラリンピックが開催されます。子ども達を社会の中の「障がい」と戦える人に、世界平和に貢献できる人に育てていくことは、学校教育の役割です。保護者のみなさま、地域のみなさまのご理解とご協力を得ながら、川東小学校の教育活動を充実させていきたいと考えます。



～6年生が「ゲーム障がい」について学習しました。～



小学生や中学生のゲーム依存が社会問題となっています。2019年5月には世界保健機構(WHO)がオンラインゲームに熱中しすぎて普段の生活に支障がでてくる症状を「ゲーム障がい」という病気として認定しました。ゲーム依存に陥りやすいのは、脳が発達段階にある子どもや若者で、大人よりゲームの刺激を受けやすく、依存症になるまでの時間も短いとされます。「朝起きられない」、「イライラして、物や人にあたる」といった症状が現われてきます。子ども達をゲーム依存症から守るために、周りの大人達が危機感を共有し、それぞれにできることを確認して行動にうつす時だと思っています。学校と家庭とで手を取り合って、子ども達の健やかな成長を支えていきましょう！！

児童の下校時刻 月(14:15～16:00) 火・木・金(15:00～16:00) 水(14:45～15:40)
 ～ 地域のみなさまによる登下校時の見守り活動、ありがとうございます。～